

5	監督者テーマ別研修
----------	------------------

－ 他社の監督者との合宿研修を通じて、監督者の役割遂行能力の向上を図る －

対象者

監督者クラスおよび候補者
 募集人員：40名/回
 最少催行人数：15名

期日(2泊3日、合宿研修)

第162回 6/12(月)～ 6/14(水)
 第163回 8/28(月)～ 8/30(水)
 第164回 2024年 1/29(月)～1/31(水)

参加費(研修日の宿泊費、食費含)

88,000円/名(消費税別)

研修・宿泊場所

ホテルクラシア大阪ベイ

背景

ラインの第一線のリーダーである監督者は、

- ① ベテラン層の退職が進む結果、若くして監督者になる傾向が強まり、技術・技能の継承に不安がある。
- ② メンバーが設備に精通していないまま老朽化対応などの困難な課題に追われ、安全第一の確実な実行がおろそかになる可能性が常にある。
- ③ 雇用延長のベテラン社員、中途採用社員、女性社員など幅広いメンバーで仕事をする機会が増え、コミュニケーションを円滑にするのに苦勞する。
- ④ 働き方改革、コンプライアンスの強化など社会情勢の変化への対応に苦慮している。など実に沢山の問題や悩みを抱えています。

研修内容

- ① グループ討議は他社や他事業所の監督者との交流の場となりますので、大いに刺激を受け、自分の問題を解決するのに直結する有益なヒントが得られる機会となります。
- ② 会社の枠を超えて鉄鋼大手第一線の部長による講演を聴講していただきます。部長ご自身の経験談や監督者の皆さんへの期待を語っていただき、受講者が今後の職務遂行や心構えについて考察する機会としていただけます。
- ③ 自分の課題を解決するための行動計画を作成し、上司の確認とフォローアップをしていただきます。
- ④ グループ討議の他に3つのテーマに関連する気づきをサポートする小講義も聞いていただきます。

ねらい

選択テーマ毎に同じ問題を抱える仲間とグループを組んでいただき、1つのチームとなって、皆さん自身で解決の糸口をつかんでいただきます。
 また、鉄鋼大手の部長講演を通じ、監督者層に期待される役割を認識していただきます。

選択テーマ

- 参加申込み時に、下記のテーマより選択していただきます。
1. 部下の指導・育成をいかに進めるか
 2. 職場の安全活動をいかに進めるか
 3. 職場の人間関係をいかによくするか

カリキュラム

	第1日目	第2日目	第3日目
8:30	9:30 受付開始 10:00 オリエンテーション グループ討議(テーマ別) (1) 情報交換 ・自己紹介 ・自職場の概要 ・自分の抱える問題・課題	* 中間発表会(ミックス発表) * 講演 「期待される監督者の役割」 ＜講師：鉄鋼大手部長＞	(6) 各自の実行計画書の作成 ・研修からの学びと決意 * 講演 「組織の可能性を開花させる『リーダーのあり方』とは」
13:00	(2) 選択テーマの設定 ・グループで取り上げる問題 (3) 選択テーマの現状把握 ・問題となる具体的な事例	(4) 問題の原因追究 ・核心的原因の究明 (5) 対策立案 ・対策案の検討とその評価 ・実行計画書の作成	(7) 全体発表会 ・グループ毎の発表 ・各自の振り返り
18:00			(15:30頃 解散)

上記カリキュラムに、3つのテーマに関連する気づきをサポートする小講義を実施します。